

# 放送番組審議会議事録

燕三条エフエム放送株式会社

1、開催年月日 平成 27 年 3 月 25 日(水)

2、開催場所 燕三条エフエム放送株式会社

3、委員の出席

・委員総数 . . . . . 8 名

・出席委員数 . . . . . 5 名

・出席委員の氏名 . . 時田 康弘委員長、瀬戸 明委員、遠藤 愛子委員、  
田邊とも子委員、市島 清貴委員、

・欠席委員の氏名 . . 久住とも子委員、五十嵐嘉一委員、吉田 文彦委員

・放送事業者側出席者 . . 阿部 傳取締役、本間取締役、阿部局長、馬場本部長、

4、委員長挨拶 時田委員長

年度末でお忙しい中お集まり頂きありがとうございます。燕市交通公園内に引っ越しされて、一年になります。あつという間の一年間だったと思います。後ほどの審議内容にもありますが、新番組も予定されているので、皆様のご意見をお聞きしたいと思っております。今日も、慎重審議宜しくお願い致します。

5、事業者側経過報告 阿部取締役

平成 26 年 4 月 2 日移転して 1 年が経過して、やっと今の環境に慣れて来ました。そこで、今回 4 月から番組のリニューアルを行いたいと思っております。また以前の審議会の後の懇親会の席で JR 燕三条駅に 15 年以上いたのだから、列車を使ったイベントを企画したらどうかとご提案を頂いたので、カーペット列車「NO.DO.KA 号」を貸切り「さとちん電波隊と行く鶴岡の旅」というイベントを 4 月 12 日（日）に企画しました。90 人定員のイベ

ントですが、10日ほどで満員になり、燕三条駅内の旅行会社びゅうプラザ燕三条店のスタッフ方々もびっくりしていました。次回も色々なイベントを企画していきますので、宜しくお願い致します。

## 6、議題内容

- (1)「カンテツ放送委員会」について
- (2)4月からのタイムテーブルの変更について
- (3)次回の番組審議委員会の日程について

## 7、議事内容

時田委員長：それでは、(1)「カンテツ放送委員会」の審議を始めたいと思います事業者の説明をお願いします。

馬場本部長：昨年12月から放送を開始した番組で第2土曜日正午～午後2時まで、生放送で行っております。メインパーソナリティーは、三条市本町にあります、「キネマ カンテツ座」代表の関本秀次郎さんという方で。年齢は40歳でお店では、「サバサラ」というサバ缶を使った料理や、ライスコロケの「カンテツコロケ」などをプロデュースしたりして、人気の方です。サポートを弊社のスタッフ青柳祐也が行っております。番組内に新潟の劇団「中央ヤマモダン」のラジオドラマや、ミャンマーとインターネット電話でつないでミャンマーの女子に方言を教えるというコーナー等あり、バラエティに富んだ番組構成になっています。今回も委員の皆様からご審議頂き、次回以降の番組制作に反映させて行きたいと思います。それでは、宜しくお願い致します。

～試聴～

時田委員長：それでは、「カンテツ放送委員会」試聴していただきましたので、皆様からご審議お願い致します。

市島 委員：誰を対象に話をしているのか、設定が甘く私にはなかなか内容が入って来ませんでした。

瀬戸 委員：私も、内容が入って来なかったです。

田邊 委員：もう少しじっくり聞ければ楽しかったと思います。コーナーが沢山ありミャンマーの中継は、生放送を強調し、今のミャンマーの天候やトレンドを話してもらったほうが、入りとしては良いと思います。

市島 委員：ミャンマーの人にこちらの方言を教えるより、リスナーはミャンマーの言葉を教えて貰う方に興味があると思います。

田邊 委員：相手をしている、青柳君の言葉がきれいなので、関本さんと比べ対比になり面白いと思います。

遠藤 委員：私も滑舌が悪いので関本さんも、言葉を選んで内容を深くして欲しい。

田邊 委員：もう少し掛け合いの場面を多くするとかして、リスナーを飽きさせないように意識して欲しいです。

本間取締役：まだ慣れていない所がありますが、もっとテーマをはっきりさせて、イカせたいと思います。

時田委員長：コーナーごとに、課題をだして、もっと練った内容にして欲しいです。三条市の偉人を紹介するコーナーは、青柳さんが、きちんとした言葉で淡々と紹介する方がいいのではないかと、思います。

市島 委員：厳しい意見ですが、話し方を変えて行かないと、内容を伝えることは難しいので、丁寧に話すように指導してください。

馬場本部長：今日は、貴重なご意見ありがとうございました。本日のご意見を反映させて来月以降良い番組にしていけますので宜しくお願い致します。

時田委員長：それでは、(2) 4月からのタイムテーブルの変更について説明をお願い致します。

阿部 局長：移転して1年が過ぎ、毎日見学者が多数お出でになっているので、生放送の時間を続けて更に注目を集めたいと思い企画しました。目玉になるのは、午前11時から「ひとちん電波びより」という新番組の中に毎週水曜日午後12時30分～13時まで「県央のおもしろびと」というコーナーを作り、県央で活躍している会社や組織のトップの方をゲストに迎えてお話をして頂きます。

時田委員長：それでは皆さんご審議願います。

田邊 委員：4月12日は県議会議員の選挙があるので、ゲストの方々の発言には注意をして欲しいです。

市島 委員：ラジオを付けて、知っている人が話していると、楽しいですから、身近な話を聞きたいです。

瀬戸 委員：フジコーポレーションは表彰を受けたばかりなので、ぜひゲストにお呼びして話をお聞きしたいので、宜しくお願い致します。

遠藤 委員：時田委員長を是非ゲストに呼んで貰いたいですが、可能でしょうか。

阿部取締役：勿論お呼びするつもりでしたので宜しくお願い致します。

時田委員長：他の人に都合がつかなくて、どうしようもなくなったときの、スペア要員で考えて下さい。続いて(3) 次回の番組審議会の日程を決めたいと思います。

馬場本部長：5月27日(水)午後1時30分からは如何でしょうか。

時田委員長：異議はないようなので5月27日(水)午後1時30分から行います。本日も慎重審議ありがとうございました。

8、審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその措置年月日

特になし

9、審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表内容方法及び年月日  
書類のエントレンスホールへの備置き

web サイト上に記載

10、その他、参考となる事項

特になし